



平成 25 年 1 月 17 日
会社名 日産車体株式会社
代表者名 取締役社長 渡辺 義章
(コード番号 7222 東証第 1 部)
問合せ先 総務部広報グループ
部長 色摩隆一
(TEL 0463-21-8001)

日産車体湘南工場第 1 地区の都市計画提案書を、平塚市に提出

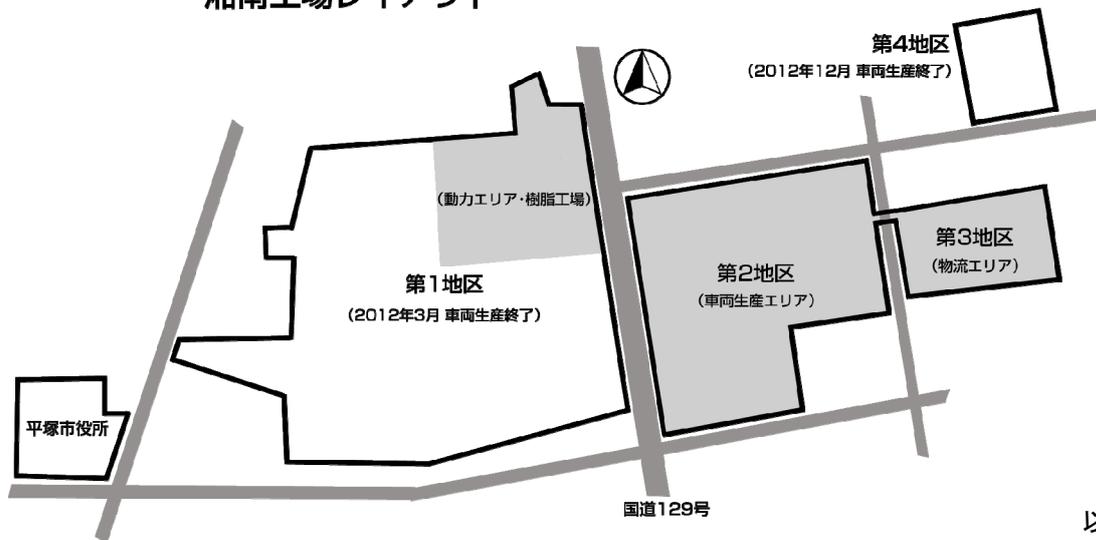
日産車体株式会社(本社:神奈川県平塚市天沼 社長:渡辺 義章)は、本日、同社湘南工場第 1 地区の土地活用に関する都市計画提案書を、平塚市に提出した。

今回の提案では、「平塚天沼地区(湘南工場第 1 地区)のまちづくりの方向性」の 4 つのビジョンを踏まえたまちづくりコンセプトに沿って、また、社会経済環境の変化を的確にとらえつつ、速やかなプロジェクト実現のための実際の土地需要動向等を勘察し、工業系・商業系・住居系・医療福祉系・公共公益系の各機能のバランスのとれた複合的な土地利用を目指すものとしている土地利用基本案(昨年 3 月 14 日に平塚市に提案)に、平塚市ならびに関係諸団体との事前協議の結果を踏まえ、それぞれのエリアに関する「土地利用方針の策定」、工業専用地域からの「用途地域の変更」、公園、道路の設置等に関する「地区計画の決定」を盛り込んだものとしている。

今後、平塚市により、都市計画提案制度に基づく審査や縦覧等の手続きを経た後、用途地域の変更や地区計画などの都市計画の決定の有無が判断される。

なお、同社湘南工場では、その生産の特長である多車種混流生産を最大に活かして、生産ラインの集約による効率的な運営を目指して、2010 年 12 月には、同工場第 1 地区の生産車種を、第 2 地区に集約、そして、昨年末に、同工場第 4 地区での生産車種を、第 2 地区に集約した。これにより、湘南工場の再編は完了し、さらに競争力を高め、今月から、同工場第 2 地区で全ての車種の生産を開始した。

湘南工場レイアウト



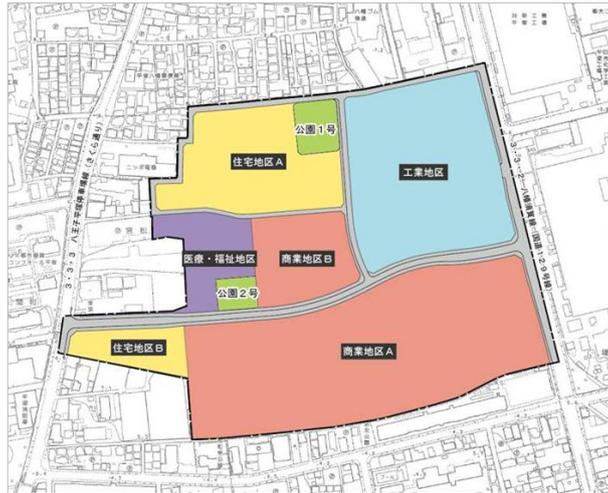
以上

湘南工場第1地区都市計画提案について(概要)

※提案書の詳細は今後の平塚市の手続きで縦覧予定

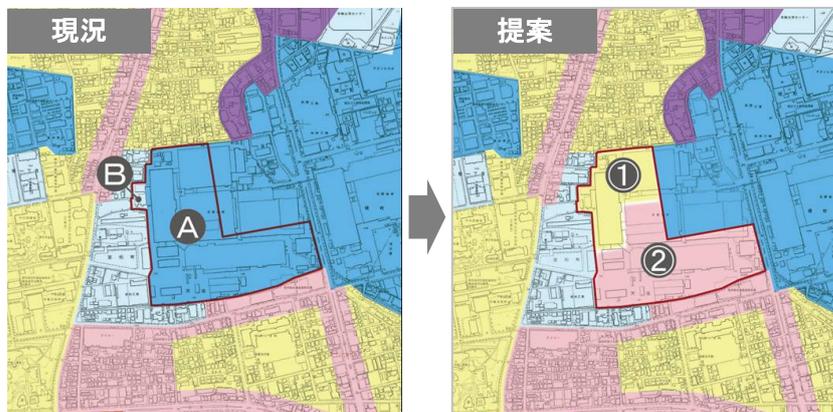
1) 土地利用方針の策定

・工業地区は、第2地区へのエネルギー供給施設として、第1地区の工場の一部を引続き同社が操業を継続。商業地区A・Bは、大規模商業施設としての土地利用を想定。住宅地区Aは周辺地域と調和した一戸建中心、住宅地区Bは幹線道路沿いの立地を活かした都市型住宅の土地利用を想定。医療福祉地区には、医療福祉施設を想定。



2) 用途地域の変更等

・現在、工業専用地域および工業地域である用途地域の一部を、近隣商業地域、第1種住居地域に変更すること、ならびに高度地区及び防火・準防火地域の変更することを提案。



地区	用途地域
A	工業専用
B	工業
①	第一種住居
②	近隣商業

3) 地区計画の決定

・平塚市総合公園と馬入ふれあい公園を結ぶ緑のネットワーク軸を創出するため、公園や緑道を整備し、地域利便性の向上に寄与する道路等を整備。また、各エリアの土地利用に合わせた地区整備計画を決定することを提案。

以上

[問合せ先] 日産車体(株)総務部広報グループ

電話: 0463(21)8001

URL: <http://www.nissan-shatai.co.jp>